

時事新報定價 時事新報は毎號八面乃至十二面にして詳細の商況物...

本社(寄稿) 東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて是より...

時事新報

決して安んず可らず

去月十五日朝鮮の京城に於ける大院君の邸宅爆裂の變報は一時世間の耳目を驚かしたるにも拘はらず其後の...

辨解するも其辨解は何の役に立つ可らず如何にわれは荷も國權の伸縮に關係するといふれば一般の民心も...

は吾々の身に難有き仕合せなりとて難からぬ病氣の身に於て長時間臥臥左右の疲勞をも苦にせず涙を流して喜ぶもの多しと云ふ素より俗見に外ならざれば人情に於て堪へ難き處なれば試験の爲めとあれば止むを得ざるも成る可くは手輕き病を療むか又は診察の度數を少くして病人を勞せしめざるの工風はあはれまじきやと或る人の物語り

にして且つ鐵製のものより工學會議の報する所に湖上に使用するの目的はアルミニウム小汽船を塗らして單に重量は通常小船に比しマツチ輸出の進歩はマツチの製造は維於けるマツチの製造は維著しく而かも其の海外今貿易年表に依り統計五年には其輸出金額左の如し

雑報

貧民の施療 有志者の寄附又は政府の補助を以て病院を設け入院する者へ醫藥の手當は勿論衣食までも無代價にて給せらるるは誠難有き仕合せなり...

露國海軍の費用 近著の米國新聞紙に云く我が亞米利加合衆國にては飢乏に苦み居る露國幾百萬の民の爲めに食料を集め之を無運賃にて送届けんと奔走し居る最中に露國政府は其幾百萬の飢民をして各自省安樂に暮らさしむるの金額よりは尙ほ一層大なる費用を海軍費に加へんとする用意最中なり同政府は向後四年の間に廿二艘の新軍艦を造らんと企を起したり即ち新造の軍艦はブルトワ、マツロ、ボロフスキ、及びセヴアストポールの三甲鐵艦、各々の排水一萬一千噸にして一艦の價百二十三萬零五百磅、又排水八千八百八十噸の甲鐵艦一艘の價八十九萬四千三百七十五磅、甲鐵巡洋艦一艘、排水噸數は一萬にして價は九十六萬五千九百三十七磅、甲鐵海防艦二艘の價は九十六萬五千九百三十七磅、グライアント稱する水雷砲艦一艘價七萬五千磅、報知艦一艘二十二萬五千磅、同一艘十五萬磅、及び上等の水雷艇十艘なり左れば露國政府は本國の人民が他國人民の慈善金を仰ぎ居る間に三千萬弗以上(一磅は凡そ金五弗)の金を軍事に費す者なり云々

露國海軍の費用 近著の米國新聞紙に云く我が亞米利加合衆國にては飢乏に苦み居る露國幾百萬の民の爲めに食料を集め之を無運賃にて送届けんと奔走し居る最中に露國政府は其幾百萬の飢民をして各自省安樂に暮らさしむるの金額よりは尙ほ一層大なる費用を海軍費に加へんとする用意最中なり同政府は向後四年の間に廿二艘の新軍艦を造らんと企を起したり即ち新造の軍艦はブルトワ、マツロ、ボロフスキ、及びセヴアストポールの三甲鐵艦、各々の排水一萬一千噸にして一艦の價百二十三萬零五百磅、又排水八千八百八十噸の甲鐵艦一艘の價八十九萬四千三百七十五磅、甲鐵巡洋艦一艘、排水噸數は一萬にして價は九十六萬五千九百三十七磅、甲鐵海防艦二艘の價は九十六萬五千九百三十七磅、グライアント稱する水雷砲艦一艘價七萬五千磅、報知艦一艘二十二萬五千磅、同一艘十五萬磅、及び上等の水雷艇十艘なり左れば露國政府は本國の人民が他國人民の慈善金を仰ぎ居る間に三千萬弗以上(一磅は凡そ金五弗)の金を軍事に費す者なり云々

明治二十年 九月一五七五七五 同二十一年 七四〇九三三四四 同二十二年 一三三九五一五五 同二十三年 一四八九〇二五五 同二十四年 一八四三三三三三

明治二十年 九月一五七五七五 同二十一年 七四〇九三三四四 同二十二年 一三三九五一五五 同二十三年 一四八九〇二五五 同二十四年 一八四三三三三三

明治二十年 九月一五七五七五 同二十一年 七四〇九三三四四 同二十二年 一三三九五一五五 同二十三年 一四八九〇二五五 同二十四年 一八四三三三三三

明治二十年 九月一五七五七五 同二十一年 七四〇九三三四四 同二十二年 一三三九五一五五 同二十三年 一四八九〇二五五 同二十四年 一八四三三三三三